

2023. 2/1 (水)

時間：14:50～17:00

申込方法：オンライン開催になりますので、
埼玉県生産性本部ホームページから
お申込みください。

〈埼玉県生産性本部 <https://spc-net.gr.jp>〉

共催：一般社団法人埼玉県経営者協会 埼玉県経営品質協議会 連合埼玉
協力：サービス産業生産性協議会 経営品質協議会

DX&Inclusion/従業員の主体性が創りだしていくサービスイノベーション

- ◆社会的意義への共感と応援が新しいサービスを創りだし加速度的に広がっていく時代
- ◆デジタルとヒトの強みの融合が顧客と従業員の濃密な関係構築を実現しながら価値共創
- ◆デジタルだけではできない人をワクワクさせる「私も参画しているんだ、できるんだ」社会

14:50 主催者挨拶 出演者紹介

問題提起/サービスイノベーション3つの潮流(社会問題、DX、日本の強み)

最新事例/手ぶら登園から始める子育てを楽しむ仕組みづくり

埼玉県川島町公立保育園で「手ぶら登園」導入決定

第4回日本サービス大賞「優秀賞/審査員特別賞」BABY JOB株式会社

自由討論/新しいサービスをうみだせる、成功させる企業の基本

(出演者)上野公嗣氏 BABYJOB 株式会社 代表取締役

望月愛子氏 経営共創基盤 共同経営者マネージングディレクター

平尾幹雄氏 連合埼玉事務局長

寺沢俊哉氏 埼玉県経営品質協議会(公財)日本生産性本部主席経営コンサルタント

松井拓己氏 松井サービスコンサルティング 代表 ※問題提起、進行役

17:00

後援 埼玉県、埼玉県産業振興公社/青木信用金庫、川口信用金庫、埼玉縣信用金庫、埼玉りそな銀行、中央労働金庫埼玉県本部、飯能信用金庫、武蔵野銀行/埼玉経済同友会、埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会、埼玉中小企業家同友会/埼玉新聞社、テレビ埼玉

埼玉県生産性本部が取り組む活動の基本コンセプト

人口減少時代は労使関係を重視した労働生産性向上(付加価値を大きくする)が大切です

- 1 改善、改良に努め続けて自社の既存事業を徹底的に磨き込む
従業員への対価(賃金、教育)をしっかり払える会社を目指し続けられる
- 2 マネジメント力を高める労使が協力し合える「こんな会社で働きたい」への近道
新技術や世の中に転がっているアイデアを自社内にどんどん取り込みやすくなる
- 3 普通の会社でもイノベーションはできるはず
新たな自社の成長領域、機会を探してビジネスとしてもものができる

出演者紹介

上野 公嗣 氏 BABY JOB株式会社 代表取締役

【プロフィール】
ユニ・チャーム株式会社に10年勤め、「ママの笑顔をつくる環境を提供し続ける。」の理念で起業。2013年に大阪市で定員5名の家庭的保育から始まり、地域型保育事業を中心に全国で45施設を運営。2019年には保護者、保育士の支援サービスとして紙おむつのサブスク「手ぶら登園」を開始。自身でも保育士の資格を持ち、全国小規模保育協議会理事長も務める。第4回日本サービス大賞（2022年12月6日発表）において「手ぶら登園から始める子育てを楽しむ仕組みづくり」で優秀賞／審査員特別賞を授与された。すべての人が子育てを楽しめる社会を目指す。



松井 拓己 氏 松井サービスコンサルティング 代表

【プロフィール】
ブリヂストンで事業開発リーダー、ワクコンサルティングの副社長を経て現職。サービス改革の専門家として業種を問わず数々の企業支援に従事。国、自治体、業界団体の支援、外部委員、アドバイザーとしても活躍している。日本サービス大賞受賞企業の分析等を通じてサービスの本質を科学していくことで地道な普及活動やコンサルティング事業を展開している。著書に「日本の優れたサービス」（共著）「日本の優れたサービス2」生産性出版刊がある。公益財団法人日本生産性本部サービス産業生産性協議会「日本サービス大賞」受賞企業を鋭く分析している。



望月 愛子 氏 株式会社経営共創基盤 共同経営者マネージングディレクター

【プロフィール】
中央青山監査法人にて、監査業務に従事。IGPI 参画後は、大手企業の事業ポートフォリオ見直し及び新規事業創出に関わる戦略立案～実行サポート、デューデリジェンス、M&A アドバイザー等に携わる。近年はCVCを含むオープンイノベーションに関わる組織設計やDXを通じた組織改革支援を数多く手掛けるとともに、IT領域から科学技術系テクノロジー領域まで、幅広い領域のベンチャーを立ち上げ時期からEXITまで支援。近著は「IGPI流DXのリアル・ノウハウ」（PHPビジネス新書）。IGPIテクノロジー代表取締役CEO、名古屋工業大学共創基盤（NITEP）取締役、ユグレナ社外取締役、南海電気鉄道社外取締役、早稲田大学政治経済学部卒、公認会計士



平尾 幹雄 氏 連合埼玉事務局 局長

【プロフィール】
株式会社OKIソフトウェア入社、労働組合の専従として、OKIソフトウェアユニオン書記長、中央執行委員長を歴任。産業別労働組合の電機連合埼玉地協事務局長（専従）に従事しながら、連合埼玉執行委員、副会長を歴任（兼務）し、連合埼玉事務局 局長（専従）現在に至る。埼玉労働局／埼玉地方労働審議会委員、埼玉県地域訓練協議会委員、治療と仕事の両立支援のための「埼玉県地域両立支援推進チーム」委員、埼玉県／埼玉県地域人材育成協議会委員埼玉県自殺対策連絡協議会委員、まち・ひと・しごと創生有識者会議委員、強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議ワーキングチーム委員、埼玉県ケアラー支援に関する有識者会議委員、埼玉県女性活躍推進連携会議委員などを歴任。埼玉県生産性本部副会長。福岡大学工学部電子工学科卒



寺沢 俊哉 氏 埼玉県経営品質賞判定委員、 公益財団法人日本生産性本部 主席経営コンサルタント

【プロフィール】
株式会社パルコにて、新規事業開発・マーケティング等に従事。公益財団法人日本生産性本部経営コンサルタントとして30年にわたり、上場企業から中堅企業まで約200社の経営コンサルティング、数万人の研修を実施。コンサルティングと研修を融合させた、独自のワークショップは、参加者自身の課題を題材に進めるため実践的であり、リピート率は8割を超える。研修テーマは、リーダーシップ、ファシリテーション、プレゼンテーション、講師養成など。1998年以降、卓越した企業を表彰する「日本経営品質賞」の審査員として、その後、埼玉県・徳島県経営品質賞判定委員として、経営品質の普及推進活動に従事している。埼玉県生産性本部理事。

